

ICAM MAKE-UP PHOTO COMPETITION 2022 イカム メイクアップフォトコンペティション2022 表彰式

LIVE ▶

参加型ライブ配信スタイルにて実施!

開催日時：2022年 12月 7日(水) 13:00 ライブ配信スタート

zoomを使用したイベントとなりますので、パソコン・スマートフォン・タブレットなどでご視聴いただけます。
詳しくはICAM JAPANのホームページにて告知いたします。

ICAMアクティビティ

ICAMからのお知らせや活動内容に関するご案内など

フォトコンペティション表彰式

ファイナリスト発表と表彰
審査員からの総評とアドバイス

メイクアップセミナー

パネルディスカッションやプロのアーティストによるトレンド情報など

2021年度 受賞者からの声



ビューティメイクアップ部門 ファイナリスト賞

綿谷 菜未 さん
(大阪モード学園)

まずはテーマの言葉の意味を理解し、デザインを調べ考えを深めていき、その中で浮かんできたイメージを置き換え、アイディアを出しメイク練習を重ねました。自分が選ばれることは思ってもみないことで、入学して1年間、努力を重ねてはいるものの、成長しているのか不安でしたが、このようなコンテストに選出されたことで、無駄ではなかったと実感しています。得意分野のナチュラルメイクを極めていき、創作作品作りに視野を広げていきたいです。今後はどのような方にもピッタリなメイク提案が出来るビューティアドバイザーを目指して頑張りたいと思います。ありがとうございました。



ビューティメイクアップ部門 シルバー賞

垣花 梨々香 さん
(SOLA学園)

3週間の作品制作期間中、大好きなタヒチダンスの華やかで情熱的なところを表現したく、降り注ぐ太陽の下で舞う女性をイメージし、美しさと健康美を全面に色や質感、ディテールで表した納得のいく作品が出来ました。次作品は花をモチーフにしたものを創りたいと思っています。将来の夢はオリジナルスタイルの提案が出来るヘアメイクアップアーティストを目指しています。まさか作品が選ばれるなんて!作品制作にアドバイスをいただいた先生方、作品を評価して下さった皆様本当にありがとうございました。

2021年度 エントリー校からの声

国際ビューティモード専門学校



メイクアップ教務担当
大島 莉奈 先生

「メイクアップフォトコンペティション2021」ビューティメイクアップ部門で見事グランプリに輝いた田嶋夢子さん。田嶋さんが在学されていたのは新潟市内の国際ビューティモード専門学校です。入賞を目指しどのようなご指導をされているかをメイク教務担当の大島莉奈先生にインタビューいたしました。

私たちの学校では美容学科、ヘアメイク学科、ビューティプロデュース学科、エステティックビューティ学科とあり各学科、国際ライセンスなどレベルの高い技術を取得することを目指しています。同コンペティションには、ビューティプロデュース学科2年生がチャレンジしていて、2年次に進級と同時にデザインの構築をスタートし、構築→実習→チェックを繰り返しながら、良い作品になるように励みます。また過去の入賞作品を見せ、クオリティの高さを感じてもらい次は自分の作品が、後輩達の目標になるように伝えています。学生にはこれまで培った技術を証明するためにチャレンジを促し技術、デザイン、装飾まで妥協せず、完成までチェックを繰り返し納得がいくまで諦めずに取り組むように指導をしています。



審査員からの必勝アドバイス

ここだけの話

大橋 タカコ メイクアップアーティスト / ICAM JAPAN メイクアップ認定講師

株パルフェ代表。ヘアメイクアップアーティストとして女優・タレント・モデルのヘアメイクを担当する傍ら、自ら雑誌・TVのビューティコーナーなど、メディア出演も多数。

「メイクは錯覚!!」という持論で、顔のパーツを動かして美人バランスの配置に整えるメイク「美人バランスメイク」を考察し、イベントやセミナーなどを各地で開催。化粧品プロデュースやパーソナリティ、執筆活動など幅広く活躍。

どんなに独創的でインパクトがあっても、最終的に作品の仕上がりが「美しいこと」。一つ一つメイクの繊細な線やグラデーションの配慮に尽きます。メイクやヘアもベース処理を丁寧にすることでポイント部分はもっと引き立つでしょう。下準備の構成を怠らずに制作、そして写真の構図とモデルのポーズも工夫次第で素晴らしい作品になります。

細部にこだわりをもって素晴らしい世界観のある作品を作り上げるように頑張ってください。次回作もとても楽しみです。